

「国営明石海峡公園基本計画」変更（案）整備方針

- ① 歴史・文化を含めたこの土地の里地里山の景観を、新たな技術の導入や、地域をはじめとした多様な主体との連携により、継承していくことを目指す。
- ② 国際都市神戸に位置することから、自然と人との共生という伝統的な日本人の自然観を海外の人々にも発信し、広域的な観光客の取り込みを目指す。
- ③ 誰もが利用できる都市公園というレクリエーションの場を活用して、里地里山文化を体感できるとともに、大規模な里地里山を「動態」として保全し、これを継承していく際のモデルとなる公園づくりを目指す。
- ④ 里地里山における自然共生型の暮らしを継承するとともに、次世代を担う子どもたちが、自然を体験・学習する場とすることを旨とする。

整備方針を踏まえた主な改定箇所

- ① P5ダイバーシティ&インクルージョンへの配慮
P9茅場の創出など自然の利活用
P10ため池等の観賞
P17生物多様性の保全のための調査等
- ② P2宿泊型利用の想定
P8多様な利用層、隣接施設との連携
- ③ P8～アウトドア利用など多様な利用目的
- ④ P5自然共生型の暮らしの継承や
その体験学習
P10学習等の場としてのパークセンター

※赤字が変更の際の修正点